

佐賀市議会議員 自由民主党 たか ひろ

いなば 嵩広

ごあいさつ

みなさま、こんにちは！いなば嵩広です。今年度も長雨と線状降水帯による降雨で市内の至る所で被害が発生しております。特に市内北部の山間部では崖崩れ等の土砂による被害も確認されております。1日も早い復旧と生活再建に向けて、行政と共に議会も取り組んでまいります。また、日新校区においても床上・床下浸水や冠水による交通被害等、未だ課題が残されております。少しでも被害が軽減出来るよう、ハード・ソフト対策の推進と先進自治体の研究・検証を行ってまいります。今後は本格的な台風シーズンも到来します。どうか、ご安全にお過ごしください。



佐賀市6月定例会のご報告

6月15日に開会しました定例会は補正予算の審議をする議会です。今定例会では市議会として九州防衛局に佐賀空港自衛隊駐屯地への土砂運搬について、近隣住民の方々への配慮や運搬ルートの見直しを要請する要請書を提出しました。また、私が所属する経済産業委員委員会では、市内企業へのデジタル推進支援事業について執行部へ質問を行いました。今後も市の政策がより効果的になるよう、勉強をしっかりと重ね、提言を行ってまいります。

令和5年度6月定例会補正予算 主な事業

DX推進支援モデル事業(経済部) 約4,000万円

市内事業者のデジタル技術の活用により生産性向上や人材不足の軽減、事業再構築を推進し、賃上げ環境の整備を図るために要する経費です。

住民税非課税世帯生活支援給付金支給事業(保健福祉部) 約9億4,200万円

エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯の方を支援し、家計への負担軽減を図る為の経費です。

自治公民館空調機等省エネ化促進支援事業(地域振興部) 600万円

自治公民館に空調機等の省エネ機器の導入を行う自治会に対し、整備に係る費用の一部を補助する経費です。(補助対象経費の1/2 補助上限20万円)

一般質問 「観光マーケティングを行い、戦略的な政策立案を！」

観光産業は佐賀市外からお金を稼ぐことが出来る貴重な産業です。また、観光産業は裾野が広く、消費がもたらす経済波及効果は非常に大きく、本市の経済規模拡大に貢献します。そのような観光産業の活性化を図るために行政の果たす役割は重要です。行政においても、民間の経営現場で実践されているようなマーケティングを行い、戦略的な政策立案が求められます。

1 問 本市での観光マーケティングの取り組み状況は？

海外観光客向けの広告に利用するPRマーケティングは行ってきた。国内観光客向けには取り組んでいない。

2 問 観光戦略を練る上で、マーケティングは必須である。今後の取り組みは？

本市の観光における強み、弱みを分析するためのデータを収集、本市が売りとするポイントを見出して、本市が目指すべき方向性を明確にすることは重要であると認識している。マーケティングの実践を検討していきたい。

一般質問解説

今まで佐賀市が行っていたマーケティングは海外観光客向けへの広告を効果的に発信するためのPRマーケティングと呼ばれるものでした。本当に必要なマーケティングとは、市場を細分化し、細分化した市場でターゲットを定め、そのターゲットにおける地域の立ち位置を明確にする事で地域の進むべきゴールの設定をする事です。今回の一般質問では行政が取り組んでいない領域への質問でした。

その他の質問 SAGAスマート街中プロジェクトについて

経済産業委員会視察のご報告

5月16日から18日にかけて経済産業委員会の行政視察を行いました。当委員会では佐賀市営バスの議案審査も所管しており、先進地へ視察を行ったものです。視察先の山形県長井市では高齢者の交通弱者問題の課題解決に向けて、指定のエリア内であれば自由に乗降ができる「フリー乗降」というサービスに取り組んでいます。これは乗車時、利用者が任意の路線上で乗車し、降車時は任意の路線上で降車するというもので、バスとタクシーの中間のようなイメージです。本市でもバス停が遠く、利便性が悪いとの課題があり、とても大きいヒントを得ることができました。



長井市営バスの駅前停留所。コンパクトな作りを活かし、他の路線への乗り換えが非常にスムーズでした。

水害対策調査特別委員会視察のご報告

6月5日から7日にかけて、水害対策調査特別委員会の行政視察に京都府福知山市と広島県広島市に行っていました。視察の中で特に注目したのが福知山市でした。福知山市は人口が8万に満たないまちですが、治水に係る予算規模が非常に大きく、多額な予算が必要なハード整備を多く行っていました。予算の多くは国からの交付金であり、市長以下担当職員数名で何度も国土交通省へ陳情のために上京したとの事でした。陳情への熱量や政治的な働きかけがどれほど重要かを実感させていただきました。



市内には国交省により整備された大型の排水機場をはじめ、多くのハード整備がされていました。中央への働きかけの賜物であると実感をしました。

いなば嵩広の佐賀市探訪

5月14日にSAGAアリーナで開催されました佐賀バルナーズのB1昇格を賭けた試合を観戦してまいりました。結果は皆様ご存知のとおり、B1昇格を成し遂げました！その後の長崎ヴェルカとのB2リーグ優勝決定戦にも勝利し、見事B2リーグを制覇しました。これらの試合を通じ、市外から多くの観戦客が佐賀市を訪れた事により生じた経済効果も特筆すべきポイントです。B1での活躍と、それによる市内経済活性化を大いに期待したいですね！



見事B1昇格を成し遂げた佐賀バルナーズ！当日は多くの観戦客で大いに賑わっていました。この観戦客を市内に回遊してもらう政策が重要になります。

佐賀市議会議員

たか ひろ
いなば 嵩広

〒840-0045 佐賀市西田代 2-1-9

TEL 0952-77-0836

WEB サイト



LINE



プロフィール

- ・1985年10月31日生まれ 東京都出身 成蹊大学法学部法律学科卒業。大学卒業後、リグナ株式会社というネット通販会社で経験を積む。
- ・その後、インテリア関係の商社、株式会社ジェイ・シータウン(主な取引先：株式会社飯田産業、防衛省ほか)にて多くの業務に取り組む。
- ・佐賀市西田代出身の妻と結婚した事で、佐賀にご縁を頂き、佐賀で子育てをしたいと妻に相談をし、6年前に移住。10歳の長女と6歳の次女、4歳の長男の子育て真最中!
- ・掃除や洗濯、お皿洗いなどの家事が日課で、休日は料理を担当することも。得意料理はパスタ全般。趣味は読書、料理、キャンプ、ランニング(桜マラソン2度の参加&完走!)
- ・経済産業委員会、広報広聴委員会、水害対策調査特別委員会、都市計画審議会所属

